

令和7年11月17日

保護者 様

宇治田原町教育委員会
教 育 長 南 亮 司
宇治田原町立維孝館中学校
校 長 細 矢 和 彦

クマ出没に関する注意喚起のお知らせ

初冬の候 保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、本町の教育行政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、近頃、近隣地域においてクマ、またはクマと思われる動物の目撃情報が増加しております。本町におきましても、出没の可能性があることから注意喚起を行っており、小学生には登下校時の安全対策としてクマよけ鈴の配布を進めているところです。中学生につきましては、発達段階や通学スタイル、持ち物の違いなどを踏まえ、クマよけ鈴の一律配布は行いませんが、状況に応じた安全意識の向上を図ることが重要と考えております。

つきましては、登下校や部活動等の際には、以下の注意事項を参考にいただき、十分に警戒して行動していただきますようお願い申し上げます。

記

1 クマ対策のポイント（ご家庭・生徒でできること）

- ・一人での行動を避け、必ず複数で行動するよう声かけをお願いします。
- ・登下校や部活動、放課後の外出等は、できるだけ明るい時間帯に行うよう、また、暗い道ややぶの近くなどは避けるようご指導をお願いいたします。
- ・痕跡（糞・足跡・爪痕等）を見つけた場合は近づかず、速やかにその場から離れてください。
- ・食べ物を持ち歩かないようにしてください。
- ・万が一、クマを見かけた場合は走らず、ゆっくり後退し、視線を外さずに距離を取ってください。

2 その他

- (1) クマの目撃情報等につきましては、宇治田原町公式ホームページおよび宇治田原町公式 LINE（要登録）にて随時発信されております。
- (2) 町内でクマの目撃情報等がございましたら、宇治田原町役場 産業観光課（0774-88-6638）までご連絡をお願いします。

裏面もご参照ください

～ ツキノワグマの出没等に係る注意情報 ～

全国ではクマの目撃件数の増加に伴い人身被害も発生しています。

京都府のツキノワグマの生息地における今年度のブナ科種子（どんぐり）の結実状況は並作に近い凶作であり、人家や農地等の集落周辺での出沒情報が多く寄せられるなか、令和7年10月8日に舞鶴市で、11月2日には京丹後市で人身被害が発生いたしました。

今後、冬眠期に向けてクマはエサを多く採取する時期でもあり、行動も活発になると考えられます。特に、早朝や夕方以降は、人身被害が多い傾向がありますので、クマを引き寄せないために、また遭遇しないために、以下にご注意いただきますようお願いいたします。

■ 家の近くにクマを引き寄せないために

- ・ 人家近くの柿などの果樹は、早めに収穫を
- ・ 家の周りに残飯を捨てないで
- ・ やぶや草の茂みに隠れられないよう集落周辺、通学路沿いの草むらの刈り払いを
- ・ キャンプ地などでは、ゴミや残飯の管理を徹底

■ クマと遭遇しないために

- ・ 児童、生徒の通学にあたっては、集団登下校を行うなど、十分な安全措置を
- ・ クマが活発に行動する朝夕の時間帯は特に注意
- ・ 霧や風の日（クマの感覚能力が発揮できない）、川の近くでは特に注意する
- ・ 突然クマと遭遇しないよう自分の存在を知らせる（鈴やラジオを鳴らしながら）
- ・ 入山しようとする地域でクマの出沒情報がないか確認を
（出沒情報マップ <https://www.pref.kyoto.jp/choujyu/kumanitsuite.html>）
- ・ 枝折りや爪痕、糞などのクマの痕跡のあるところには近づかない
- ・ どんぐりなど餌が残っている場所も再び食べにくる可能性が高いので近づかない
- ・ 子グマを見たら絶対に近づかない
- ・ 林道などで自動車から降りる際にはクラクションを数回鳴らしてから降りる

■ 会ったときあわてない、興奮させないために

- ・ あわてない、騒がない
- ・ クマの威嚇行動（前進後退の繰り返し）には注意する
- ・ そっと下がる
- ・ 走って逃げない（背中を見せて逃げるのは危険です）

クマを目撃したら・・・

宇治田原町役場 産業観光課 TEL 0774-88-6638（直）

まで連絡